

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 253

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 4. 高齢者 現年		
事業名	安心生活創造事業				
細事業名	安心生活創造事業				
評価表作成者				市民福祉部 高齢福祉課	四方 厚司

1. 事業の概要

元気なひとり暮らし高齢者や障がい者の方等に対し見守りや買物支援等を行うことにより、地域での孤独感や不安感を解消する。平成21年度から23年度までの国のモデル事業で、日吉地域及び美山地域を対象として実施している。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

ひとり暮らし高齢者等が、地域から孤立することなく、住み慣れた地域において継続して安心した生活を営むことができるような支援体制整備を推進する。

②事業を実施する必要性

ひとり暮らし高齢者等の孤立死や消費者被害など地域における生活課題が顕著化している中で、地域における見守りや支援体制等を構築する必要がある。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円			5,496	9,129	10,000	5,000	5,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円			0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円		6,030	8,594	10,000	0	0
	地方債	千円		0	0	0	0	0
	一般財源	千円		-534	535	0	5,000	5,000
職員等の従事人員	人/年	—		0.35	0.37			
人件費	千円	—		2,904	3,055			
事業費総額	千円	—		8,400	12,184			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※事業費のうち535,000円は過年度国庫支出金返還金

4. 主な事業費の内訳

事業委託	8,038,000円（委託料）
事務費等	555,727円（旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料）

5. 事業結果の概要

運営委員会	1回開催
対象者訪問及び利用希望確認世帯数	日吉98世帯、美山94世帯
利用希望者実訪問世帯数	日吉46世帯、美山33世帯
年度末訪問員数	10名
訪問員連絡会議	13回開催
支援内容	安否確認、話相手、簡単な家事の手伝い

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

対象者への利用希望確認と利用者への訪問活動を実施した。本事業を本格実施し、地域での支え合いを推進するためには、体制整備と財源確保の取り組みが必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

平成21年度からのモデル事業であるが、少子高齢化の急速な進行、核家族の進行、地域社会との繋がり希薄化等の状況を踏まえて、平成22年度の訪問開始に向け対象者のニーズ把握等に向け体制整備を進めていく。

■平成21年度の所属長評価